

ちよだ 区議会だより

CHIYODA CITY
ASSEMBLY NEWS



No.265 令和5年8月23日

編集：区議会だより編集委員会 発行：千代田区議会
〒102-8688 千代田区九段南1-2-1
☎03-5211-4297(直通) FAX 03-3288-5920

令和5年 第2回 定例会

会期：6月21日～7月11日の21日間

目次

- 代表質問…………… 2～3面
- 一般質問…………… 4～6面
- 定例会活動報告等 …… 6～7面
- 本会議における討論等 …… 8～9面
- 議案の審議結果等 …… 10面

千代田区議会 1年の活動紹介

TOPIC

議会の 1年

千代田区議会には条例の定めにより
毎年2月、6月、9月、11月の年4回開会される「**定例会**」と、
必要に応じて開会される「**臨時会**」という会議体があります。

定例会

区長から提出された議案(条例、契約等)、議員から提出された議案(意見書等)、受理した請願等を審議します。

臨時会

- 定例会の期間外に議会に付議する必要がある事件が発生した場合に開会します。
- 議員の改選期には、議長・副議長の選挙を行う臨時会を開会します。

定例会の様子



第1回定例会 (予算議会)

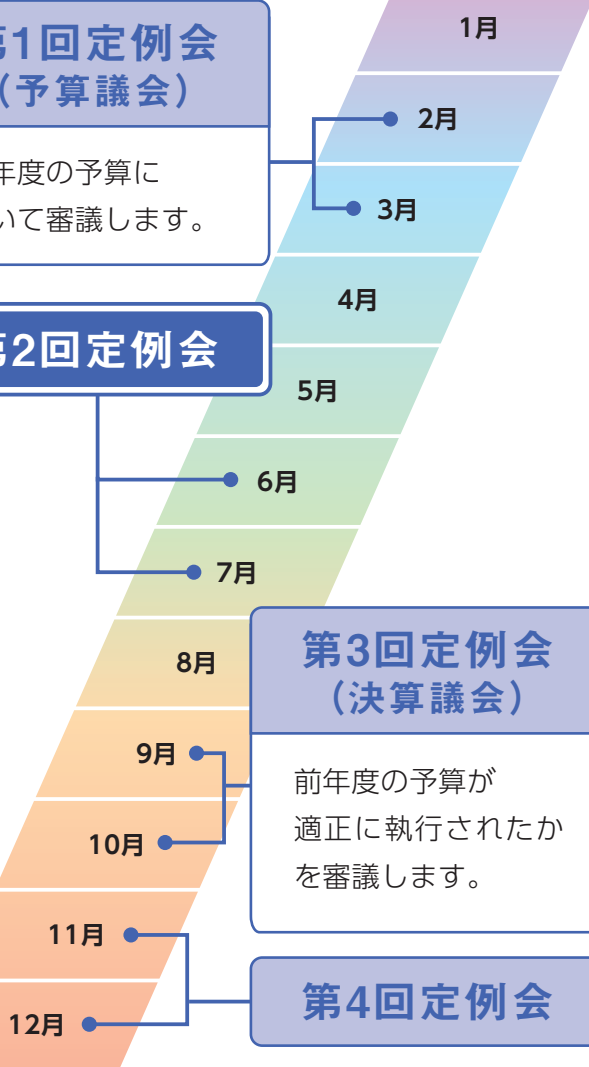
新年度の予算について審議します。

第2回定例会

第3回定例会 (決算議会)

前年度の予算が適正に執行されたかを審議します。

第4回定例会



本会議・委員会を 傍聴してみませんか?



本会議や常任委員会、議会運営委員会、特別委員会は、どなたでも傍聴することができます。

千代田区議会ホームページで日程をご確認いただき、区役所8階の議場傍聴席、委員会室へお越しください。



※取材等で撮影、録音をご希望の場合、事前に区役所7階の区議会事務局で申請を行ってください。

本会議の傍聴はインターネットでも!



インターネット中継

千代田区議会ホームページの「インターネット中継」で本会議の生中継及び録画映像の視聴が可能です。右の二次元コードや区議会ホームページからご覧ください。



文字(字幕)配信

インターネット中継の音声が届きづらい方のために、本会議の内容を文字(字幕)配信しています。右の二次元コードや区議会ホームページからご覧ください。



Q&A

代表質問 (要旨)

議員紹介は
こちらから



※全文は、区議会ホームページでご覧になれます。また、2次元コードから録画映像にアクセスできます。

#次世代・国民民主・都民ファースト・立憲の会 小野 なりこ



第4次基本構想を踏まえた今後の区政について

問 ①新年度における区政運営の課題は②変化の激しい社会において区民生活を守るため、基本構想を踏まえた区政運営の方向性は。

答 ①コロナ禍や物価高騰の影響から区民や事業者を守り支えていく。少子化対策の推進も必要②環境の変化を的確に捉え柔軟かつ迅速に対応して区民生活を支えるため、機動的な区政運営を推進。

子育て世帯への物価高騰対策について

問 長引く物価高騰は子どもの生活・成長に及ぼす影響が大きく、さらなる支援の検討が求められる。子育て世帯への対策の考えは。

答 本年2月に給食費約1年分相当の給付を実施。総合的な子ども・子育て支援施策の一環として給食費無償化の具体案も早急に示す。

公園や公開空地を使った子どもの遊び場について

問 ①公園・児童遊園等整備方針改定の進捗状況は②プレーパーク、プレーカー等移動型遊び場の導入で、多様な遊びのニーズに応えては③公開空地や道路など既存ストックの有効活用はどうか。

答 ①昨年度実施したヒアリングやアンケート結果を議論するため専門家による検討会を7月に設置②公園活用の手法として導入を検討③安全・安心に運営する体制等を課題と認識し、オープンスペースを子どもの遊び等活動の場につなげるべく検討する。



区内各所を活用したプレーパーク
(提供: 移動式あそび場全国ネットワーク代表 星野 諭)

千代田区議会 自由民主党 大坂 隆洋



第4次基本構想の実現に向けた人事行政について

問 ①職員定数条例改正と第4次基本構想実現への人事行政の考え方は②デジタル化推進に向けた人材確保と育成に取り組むべき。

答 ①多様化する行政需要に応えるため、人材を有効活用し人員のバランスを図っていく②特別区のICT職採用の機会等の活用に加え、都が実施予定の人材シェア等の活用を検討する。

少子化対策・子育て支援施策について

問 ①区の少子化対策・子育て支援施策の基本的な考え方は②即効性のある支援策の一つとして学校給食費の無償化を行うべき。

答 ①国の「子ども・子育て加速化プラン」の効果を最大限発揮するため、国・都と連携し、区の地域特性を踏まえた総合的な支援を迅速かつ着実に実施②総合的な子ども・子育て支援施策の一環として、開始時期や手法を含めた具体案の準備を進めていく。

高齢者支援施策について

問 ①高齢者支援施策の基本的な考え方は②敬老会の課題は。

答 ①地域包括ケアシステムの深化・推進に向けて高齢者福祉計画を改定、ニーズ調査等により明らかになった新たな課題にも積極的に対応②新会場での安全確保や実施方法の周知が課題。次年度以降も参加者の安全面や利便性を考慮した会場確保に努めていく。



千代田区議会自由民主党議員団 嶋崎 秀彦



風水害への区の対策と関係機関との連携は

問 ①主要幹線など道路の冠水への事前・事後の対策は②国や都、警察・消防との連携の強化は③災害時の迅速な情報発信の方法は。

答 ①想定箇所の事前点検や清掃を実施。GIS等で予防対策の強化や事後対応の迅速化も検討②パトロール等から国道・都道での対応を依頼。緊急時の連携も再確認する。警察・消防からは継続的な職員派遣を受け、今後もより一層連携を強化③各手法の特徴を踏まえ他自治体の取組みも参考に災害段階ごとの情報発信を検討。



DXの推進体制と進捗状況は

問 ①副区長2人体制、組織改正とDX*推進体制が強化される中、部署間の重層的連携を強化し全庁で取り組むべき。区の見解は②DX戦略に掲げた取組みの進捗状況は③中間時点での検証を行い、残り期間の施策内容も見直すなど柔軟に対応すべきでは。

答 ①組織横断的な協働が重要で、企画段階から部署間の連携を図る体制を構築し、質の高いサービス開発に努めている②本年2月に庁内ネットワークを新環境へ移行完了、8月には区独自のポータルサイトを子ども関係の手続から運用開始。マイナンバーカードの保有率は5月末時点で64.6%で、引き続き制度を適正に運用③計画期間3年の中間時点である本年秋頃をめどに、施策の進捗や達成見通しを検証して必要な見直しを行い、次期DX戦略につなげる。

※DX(デジタル・トランスフォーメーション)
情報通信技術の浸透により人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること

Q&A

一般質問 (要旨)

議員紹介は
こちらから



※全文は、区議会ホームページでご覧になれます。また、2次元コードから録画映像にアクセスできます。

西岡 めぐみ (自民党)



女性版骨太の方針・本区体制は

問 男女格差指数で日本は146か国中125位。女性起業家の育成支援、職場でのハラスメント防止、子育て支援メニューの充実、こども誰でも通園制度等、女性が複合的に抱える要因解決に向けた区の体制は。

答 子どもの虐待やハラスメントの防止、女性向け講座等で女性の就労機会を創出。

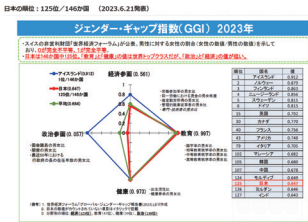
自転車用ヘルメット補助制度を

問 安全基準を満たしたヘルメット購入補助や還付を含め自転車損害賠償保険普及等、区民の安全確保の為に多角的支援を。

答 ヘルメット着用率向上のため従前の意識啓発に加えて購入助成を検討し、損害賠償保険の加入義務化等も周知を図る。



出典:内閣府男女平等参画局



永田 壮一 (自民)



ChatGPT*について

問 ①文章生成AI活用は必須だが、ガイドラインなしでは危険。区の方針は②学校での活用の考えは③区民向けの啓発や公開講座が必要では。 *ChatGPT:AI(人工知能)で文章を自動生成するコンピュータープログラム

答 ①国や都の動向を注視し、方針やガイドラインを検討②国のガイドライン公表後に使用方法を検討し情報活用能力を育成③社会情勢や区民ニーズを踏まえ検討。

マイナンバーの取扱いについて

問 ①トラブルが相次いでいるが、本区での発生状況と対策は②利便性だけでなく健康保険証の不正利用防止等、重要な社会基盤として区民に理解してもらうことが重要。懸念払拭のための取組みは。

答 ①誤交付等、個人情報の漏洩につながる問題は発生していない。引き続き適切な運用を徹底し、トラブル防止に努める②国の取組みに協力して懸念を払拭し、制度の重要性を区民にご理解いただく。

白川 司 (自民)



義務教育におけるLGBT教育

問 ①LGBT教育は一般的な性教育が終わった後に実施すべき。いつ始めるか②生物学的な父と母がいて自分が生まれたという点が性教育の基本で、その理解が多様な家族形態の許容につながる。義務教育の性教育のあり方について、区の見解は。

答 ①学習指導要領にないため特化した教育は行っていないが人権教育の一環として指導を実施②学習指導要領に基づき発達段階等に合わせ計画的・系統的に指導。

秋葉原の活性化

問 ①老朽化したビルや風俗店対策、地域活性化のため再開発の後押しを②外神田一丁目再開発地区とマーチエキュート神田万世橋の導線を強める検討はどうか。

答 ①都市開発諸制度等の活用での健全化や都市計画手続後の速やかな進捗が重要②まずは国道17号上のデッキを整備して神田川沿いに人流を誘導していきたい。

はやお 恭一 (自民党)



教育環境の迅速な整備の必要性

問 年少人口急増に伴う教育環境への対応を問う①第3次基本計画の学校施設整備の進捗②教室不足への喫緊の対応と対策③特別支援教育の支援体制充実の必要性。

答 ①お茶の水小は年末竣工予定、番町小は調査準備中。和泉小は公園との関係や地域の意見収集の場をつくれず遅延。全力で取り組む②年少人口の推計を基に計画的改修を実施③区独自に講師等を増員。

病児保育・放課後保育の充実を

問 働きながら安心して子育てできる環境づくりを問う①学童クラブや放課後等デイの受入体制の充実を②以前質問した施設型の病児保育整備のその後の進捗は。

答 ①学校内学童は低学年児で定員到達。学校近隣の新たな整備等が必要。放課後等デイは空きが少なく区の補助拡充や定員拡大を図る②医療施設との協議再開、整備手法検討で来年度中の開設を目指す。

えごし 雄一 (公明)



放課後等デイサービスの拡充

問 ①民間事業者に対して、事業所新規開設や運営について国や都、区の支援内容は。また、相談等に対する区の対応は②区独自の重症心身障害児等支援事業の経費補助に家賃補助は含まれるか。本事業対象外の事業所にも区が補助すべきでは。

答 ①整備費に国及び都、運営費に都の補助がある。区はサービス提供状況や補助事業等の情報提供を行う②家賃補助も行っている。今後、事業の効果検証を行い、障害児福祉計画改定作業の中で検討する。

敬老入浴券の対象浴場の増加を

問 ①対象浴場拡充の検討状況は②区内のホテル等の大浴場を活用してはどうか。

答 ①対象施設の有無や公衆衛生、高齢者の交流の場確保の観点から総合的な判断が必要で慎重に検討している②ホテル側に大規模改修工事を伴う可能性があり困難と考えられるが、他の方策も研究する。



Q&A

一般質問 (要旨)

議事録は
こちらから



※全文は、区議会ホームページでご覧になれます。また、2次元コードから録画映像にアクセスできます。

はまもり かおり (声)



学校給食の国産食材使用状況

問 学校給食で国産食材を使うことは食料自給率向上のためにも有効だが、現状は。
答 魚介類など一部を除き、原則、国産食材を使用。遺伝子組換え等は不使用。

警備員の特命随意契約の妥当性

問 神田警察通り道路工事の保安業務等に関わる委託契約で、有資格警備員の単価は、日給最高で8万円以上と高い。競争入札をせず特命随意契約だが、委託目的と選定理由のスキルは。
答 施工時の安全確保と工事の円滑化の両立が目的。スキルは、警備員指導教育責任者資格所持相当を想定している。

名称	単位	単価(税抜き)	実働時間	適用時間
警備員A-①		70,000円		5:00~22:00のうち9時間
警備員A-②	人	83,122円	8時間	20:00~5:00
警備員B-①		40,000円		5:00~22:00のうち9時間
警備員B-②		47,500円		20:00~5:00

警備員A-②有資格者の単価 出典:千代田区資料(抜粋)
日給8万円(時給1万円)以上

富山 あゆみ (次世代)



支援情報のバリアフリーを

問 受けられる支援情報をいつでも確認できる障害者福祉のポータルサイトを作成し、手帳の等級などの情報を入力すると、受けられる支援の情報がプッシュ型で通知されるよう検討しては。
答 今後も適切な障害者福祉サービスの情報発信に努める。プッシュ型による情報発信やポータルサイト等、様々な障害に応じた情報提供や発信に努めていく。

就労支援の働き方改革について

問 現状の障害者雇用制度では、長時間就労が難しい障害者が取り残されてしまう。希望や特性に応じた就労支援を実現するため、超短時間雇用モデルなど多様な働き方ができる仕組みの導入を検討しては。
答 障害者就労支援センターでの就労支援に加え、企業等とも連携していく。今後も区の特性を踏まえた多様な働き方の仕組みづくりを検討していく。

桜井 ただし (自民)



5類後のコロナ対策について

問 ①5類に引き下げ後の地域等の変化は②どのように感染状況を把握し、対処するのか③予防計画の進捗と今後の対応は。
答 ①個人・事業者の自主的な判断と取り組みが基本となり、まちの賑わいも戻りつつある②定点観測で感染状況を把握、保健所で随時相談に応じ普及啓発にも努める③情報収集を図りつつ準備を進める。

本区の町会自治について

問 ①各町会の実態と町会自治に対する区への考え方は②区内の再開発を巡り町会に対して訴訟が起きた。区はどのように理解するか。また、町会のあるべき姿とは。
答 ①固定化・高齢化し担い手不足であるが、住民相互の親睦を深め地域文化や誇りを継承する大切な場②暮らしやすい地域社会のために助け合って活動するものであり、今回の事態は区として大変残念。町会が維持発展できるよう引き続き支援する。

林 則行 (自民党)

(自民党)



子どもの遊び場整備計画は?

問 子どもの遊び場確保のため①区の役割は②第4次基本構想での位置付けとあるべき姿は③土地を購入する考えはあるか。
答 ①子どもたちが安全かつ健康的に遊べる場所を提供②公園等整備と連携して示すなど方策を検討。予算概要で方向性を明らかに③適地であれば積極的に確保していく。土地購入は全庁的な検討が必要。



東郷元帥記念公園整備イメージ図

投票率48.59%と民意の反映

問 投票率が低い現状において民意の反映した区政をどのように実現していくのか。
答 適時適切な区政情報の発信や調査等により民意を把握。デジタル活用も課題。

小林 たかや (自民党)

(自民党)



富士見みらい館PFIについて

問 富士見みらい館のPFI事業終了後に向け①事業評価等の検証プロセスは区・事業者・利用者・第三者の目を通して行われたのか。検証結果の課題は②運営上のノウハウという財産を次期事業へ活かすため、俯瞰した視点で評価を見渡し、次期手法を準備する必要がある。区の方針は。
答 ①専門的な外部コンサル委託等で検証。維持管理のデータ整理等が課題②今回の評価での課題を踏まえ、複数の管理のパターンを想定し最適な手法の検討を進める。

不登校対策等について

問 不登校児童・生徒が安心して学べる白鳥教室の機能充実と併せて、不登校特例校設置に向け、民間フリースクール等と連携を進め新たな居場所づくりの検討を。
答 不登校特例校と同様の効果が得られるよう白鳥教室での体験活動等を充実。居場所づくりでは民間連携等の対応も検討。

牛尾 こうじろう (共産党)



学校給食無償化の決断を

問 前定例会での、学校給食無償化は「全国規模で実施するもの」という区の見解の一方、18区では無償化を実施している。国の動向を待つのではなく住民や子育て世代の要望に応じていくことが自治体の役割で、本区も早く無償化を行うべき。
答 総合的な子ども・子育て支援施策の一環として、開始時期や手法を含めた具体案を早急に示せるよう検討を進めていく。

スケボー等ができる場所の確保

問 3人制バスケットボールやスケボー等の都市型スポーツに注目が集まる反面、道路や公園では禁止のため、迷惑行為や騒音が問題化している。様々な問題の解決のため日本橋川沿いの一部活用等でスケボー等ができる場所の整備・拡充を。
答 場所や時間帯等の制約から現時点での対応は困難だが、遊び場の確保や事業の拡充に努め、適地の積極的な活用を図る。

一般質問(要旨)

岩田 かずひと (次世代)



二番町再開発について

問 ①本年3月の都市計画審議会の結果を受けて、区は今後、地区計画をどう進めるか②日本テレビと区民の話し合いの場を区が取り持つことやSNSでの周知、幅広く意見を取り入れること等は可能か。

答 ①専門家会議の検討結果が、今後審議会に示される②これを踏まえて事業者が計画を検討する段階で必要に応じて対応、沿道まちづくり協議会を開催して意見交換を行い、SNSの活用も検討していく。

外神田一丁目再開発について

問 ①都市計画法第17条の手続に入った理由と公聴会での公述内容の計画への反映は②「秋葉原らしさ」についての区の考えは。調査や区民との共有が必要では。

答 ①専門家の知見を得るために適正な手続を経て進めた。公述意見の反映可否等を分類し委員会に説明②都市計画決定後も議論や検討を行い、調査実施も検討。

のざわ 哲夫 (維新)



首都直下地震エレベーター閉込め問題解決対策を!

問 ①首都直下地震のエレベーター閉込め救出問題解決に有識者を入れた検討委員会を大至急立ち上げては②非常用発電機を1週間動かせる都市防災体制の確立を③透析や出産等、命に関わる医療機関の整備を④全世帯にポータブル電源の拡充を。

答 ①東京都地域防災計画に基づき区有施設に閉込め防止装置の設置を進めている。研究会設置は目的や内容等の確認が必要②庁舎・避難所等は72時間分の非常用電源の確保を目指し様々な対策を推進③都は主要透析医療機関等による災害時医療連携ネットワークを整備済み④対象範囲や費用対効果に課題。調査研究する。

1. 区内の建物棟数 区内の建物棟数につきましては、「千代田区行政基礎資料集(令和4年版)」の100頁に、東京都統計年報より、令和2年1月1日現在として、 木造が1,529棟、非木造が9,793棟の記載がございます。
2. 区有施設の旧耐震・新耐震及びエレベーターの台数 ・旧耐震:19施設、EV(エレベーター):25台 ・新耐震:46施設、EV(エレベーター):85台 千代田区施設経営課(2023年6月26日ご回答)
3. 千代田区のエレベーターで閉じ込められた際の対応ルール 千代田区内のすべての建築物、区営施設に関して、エレベーターで閉じ込められた際の対応に関する、条例・規則・要綱・要領等はございません。 政策経営部災害対策・危機管理課(2023年6月26日ご回答) 以上

定例会 活動報告

常任委員会

企画総務委員会

議案7件のうち主な議案の審査経過は以下のとおりです。

「災害対策用備蓄物資(水)の購入について」は、災害対策用備蓄物資としてミネラルウォーターを購入するもので、また**「災害対策用備蓄物資(毛布)の購入について」**は、災害対策用備蓄物資として非常用圧縮毛布を購入するものです。

〈審査経過〉

備蓄用水は、令和3年度から保存期間10年のものに切り替えて購入していること。物価高騰により1本あたりの単価が上昇しており、以前のように5年保存水を購入していても、単価の上昇率に大きな違いはないと見込まれること。備蓄用水は、保存期限の約1年前から区の様々な事業や地域の防災訓練などに提供し、再活用していること。入れ替える非常用圧縮毛布は、購入後20年が経過し、毛布としての利用は難しいが、他の方法での再活用を検討していること等が明らかになりました。

「千代田区手数料条例の一部を改正する条例」は、省エネ性能に適合することが確認できる一戸建て及び共同住宅の誘導仕様基準が追加されたことに伴い、新たな手数料に関する規定を定めることや、建築基準法の改正に伴い、建築物容積率の特例認定に係る申請手数料を新設するほか、規定を整備するもので、公布の日から施行します。

〈審査経過〉

脱炭素社会の実現を目指すために新たな制度がつけられたことより、手続の簡素化や手数料が低減されるとともに、再エネルギー・省エネルギーにもつながることを周知していきたいと考えていること等が明らかになりました。

その他、「**雉子橋補修補強工事請負契約について**」等4議案を審査しました。

文教福祉委員会

議案3件のうち主な議案の審査経過は以下のとおりです。

「令和5年度千代田区一般会計補正予算第1号」は、低所得世帯を対象とした、電力・ガスをはじめエネルギー・食料品価格等の物価高騰による負担を軽減するための支援を目的とする給付金に要する経費として、1億6,189万7千円を計上するものです。

〈審査経過〉

基準日設定は自治体判断のため本区と異なる自治体もあり、転出転入のタイミングでどちらの自治体からも給付されない可能性もあるが、転入前の自治体で未支給であることが確認できれば、本区で給付する考えであること。国の推奨事業メニューの期限は今年度末であり、その時々を踏まえて必要な支援策を判断していくこと等が明らかになりました。

「千代田区保育の実施に関する条例及び千代田区立こども園条例の一部を改正する条例」は、多子世帯における経済的負担を軽減するため、第2子以降の保育料を無償とするものです。

〈審査経過〉

区が独自補助を行う保育所及び認証保育所以外の認可外保育所は現在も第3子以降無償化としていないため、保護者負担額は今後も変わらないが、保育所の補助金等再検討の中で整理すること。区では認可保育所の保育料の上限を抑制してきたため、今回の改正によって東京都が負担することになり、区の負担は年間6,400万円程度減少の見込みであること。認証保育所の保育料は今後も東京都と区で負担するが、2分の1負担が全額無償となるため、10月実施による本年度の区の負担は200万円程度増加見込みであること等が明らかになりました。

その他、「**千代田区国民健康保険条例及び千代田区介護保険条例の一部を改正する条例**」を審査しました。

定例会活動報告

常任委員会では、区長提出議案14件のうち12件及び請願1件を審査しました。議案の審査経過をご紹介します。なお、審議結果は10ページをご覧ください。

常任委員会

環境まちづくり委員会

議案2件の審査経過は以下のとおりです。

「千代田区立児童遊園条例の一部を改正する条例」は、JR飯田橋駅西口の整備に伴い、飯田橋児童遊園の区域を外濠公園に編入し、都市公園として一体的に管理するため、同児童遊園を廃止するものです。本年8月1日から施行するものです。

〈審査経過〉

児童遊園廃止後は、外濠の史跡として土塁が復元されること。児童遊園廃止に伴う代替の遊び場として、近隣に同規模の機能を有する遊び場を整備する予定であること。今回の児童遊園の廃止では、外濠の史跡を保全、復元する文化的な価値がある一方、子どもの遊び場が減ってしまうデメリットがあること。代替地を確保するが、道路公園だけではなく、今後のまちづくりや区全体の様々な施設の活用の中で対応していくことで考えていること等が明らかになりました。

「特別区道千第578号(多町大通り南)及び周辺路線電線類地中化事業の施行に伴う電力引込管路工事等委託協定の締結について」は、多町大通り南及び周辺路線における電線類地中化事業の施行に伴う電力引込管路工事等を内容とする委託協定を締結するもので、協定金額は「4億5,000万円」、相手方は、「東電タウンプランニング株式会社」です。

〈審査経過〉

今回の工事では、高木を含めた植栽に関する工事は含まれていないこと。今後、電線類地中化事業は、基本的に歩道がある路線で、地域の理解・協力が得られるバリアフリー上重要な路線等を加味した上で進めていく考えであること等が明らかになりました。



特別委員会

デジタル・トランスフォーメーション特別委員会

区から、デジタル活用に関する取組みについて報告がありました。

まず、区ポータルサイトについては、8月下旬の運用開始を予定し、開始当初は子ども子育てに関する約40項目の申請・予約と情報発信を実施する予定であること。今後、子ども子育てに関する申請・予約の範囲を広げるとともに、子ども以外の分野への拡充を想定していること。さらに、手数料等の決済機能やビデオ通話などによる相談といった他の機能も今後拡充を検討していくこと。マイナポータルによるぴったりサービスとの連携などに関しては、今後判断していくこと等の説明がありました。

また、生成AIの活用検討については、安定的かつ継続的に質の高い区民サービスを提供するためのデジタル技術の活用の一つとして、ChatGPTをはじめとする生成AIの活用可能性や効果的な活用方法、活用にあたってのルール等を検討するため、職員や使い方を限定した上でトライアルを実施し、11月をめどに活用方針の素案を作成する予定であること等の説明がありました。

公共施設調査・整備特別委員会

当委員会の設置理由に基づき、今後子どもの遊び場の拡充、和泉小学校・いずみこども園の整備、和泉町ポンプ所跡地の活用を中心に、区有財産の有効活用や民有地・国有地の活用も含めて調査することを確認し、当該施設の現況報告を受けました。

子どもが外でのびのびと遊ぶことができる環境づくり、子どもの体力・運動能力の向上と健やかな育成をめざして、平成25年度に子どもの遊び場事業を開始し、現在8か所に拡充していること。区は、新たに1

か所増やすための予算を計上し、遊び場として使用できる候補地を探していること等の説明がありました。

和泉小学校・いずみこども園等を有するちよだパークサイドプラザは竣工から約36年が経過し、建物・設備の老朽化、学校・こども園部分と地域開放部分の動線混在、就学前人口増加による教室数不足見込み、という課題があること。区はこれらの課題解決に向けて、小学校・こども園・こどもプラザを大幅に拡充する必要があると考え、施設整備の基本構想を策定中であること等の説明がありました。

文化継承・コミュニティ活性化特別委員会

区から、「コミュニティ活性化の取組み」「区内産業全体像」「千代田区文化財保存活用地域計画の策定」等の文化やコミュニティなどに関する概括的な報告を受け、委員会として今後、具体的に調査するにあたって、各委員から意見をもらい、テーマを絞っていくこととしました。

委員からは、まずは区内の昔のまちについて造詣の深い方や幅広い世代の区民等から話を聞き、方向性を掴んでいきたいこと、他自治体での文化継承やコミュニティ活性化の参考事例を調査していくこと、委員会で取り扱うべき産業の定義付けを行いその産業への人材供給とマンション住民に興味を持ってもらう仕組みづくりに関すること。各種事業の準備委員会の立上げ等幅広く意見が出ました。

様々な意見が出ましたが、当面は「本町の継承(神保町かいわい)」及び「旧連雀町の歴史的建造物」等から、聞きとり調査していくことになりました。



本会議における討論 (要旨)

議事録は
こちらから



※全文は、区議会ホームページでご覧になれます。また、2次元コードから録画映像にアクセスできます。

**千代田区特別区税
条例の一部を
改正する条例**

可決

討論の録画映像は
こちらから

【反対の意見】

個人住民税の徴収に森林環境税が新設されたが、均等割に一律1,000円を課すもので、低所得者ほど負担が重い、逆進性の高い税である。地球温暖化対策が目的ならば、温室効果ガスを排出している企業にこそ負担を求めるべき。また、税収の配分にも問題があり、森林がなくても、人口が多い自治体には多額の譲与税が配分されている。森林環境税以外は反対するものではないが、以上により本議案に反対する。

(牛尾)

【賛成の意見】

毎年国会で見直されている税制改正は、国民の三大義務である納税の義務に基づき、広く公平に負担を求める必要から、その時々为社会経済情勢に即して行われている。今回の条例の一部改正についても、国会においてしっかり議論された上で決定された法改正に伴うもので、全国一律で行われ、全自治体に必要なものである。そのため、千代田区議会においてもその必要性に議論の余地はなく、賛成する。(白川)

**外神田一丁目計画の
委員会集約の
遵守を求める請願**

不採択

討論の録画映像は
こちらから

【反対の意見】

本請願に不採択の立場で討論する。執行機関が外神田一丁目再開発に関する陳情に対する環境・まちづくり特別委員会の集約を真摯に受け止めず法第17条の手続に入ったことは誠に遺憾。本件は付託された委員会の審査を打ち切り、強引に本会議で採決するもので、前代未聞。今後は多数の陳情を通し、議会として進め方や内容において全員が一致できるよう、関係者から幅広くご意見を伺うべき。

(小林)

【賛成の意見】

当該計画は区有施設を本格的に組み込む初めてのケースであり、内容と都市計画手続の両面において先例となる。先の環境・まちづくり特別委員会での「公共性、公益性を区民と情報共有すべき」との集約を行政は認識すること。また、その教訓が生かされるかどうかは、今回の法第17条の縦覧に基づく意見書の取扱いにかかっており、委員会はそれをチェックする責務がある。以上により本請願に賛成する。(牛尾)

※各意見中の「法」は「都市計画法」を指します。

本請願書は公述意見及び公述申出意見が都市計画案の作成に適切に反映されるよう区に求める趣旨と読み取れる。区の説明では都市計画案の作成では、反映したもの・しないもの・都市計画の内容ではないため反映できないものがある。区は既に対応した上で法第17条の手続に入ったと報告している。既に対応済みのものを執行機関に申し入れることは不相当で、本請願書は不採択とすべきである。

(白川)

権利者の同意が民間ベースで法的要件の3分の2に満たず、委員会に事前の報告もなく、区が勝手に判断して都市計画法第17条の手続に入った。事業計画の詳細も出ていない状況で区道の価値や建物の床面積等も分からない中では本計画の賛否は問えない。そもそも法第16条についての請願が法第17条の手続後となったのは議会日程の都合であり、請願者には何の落ち度もない。以上から採択に賛成する。(岩田)

審査の中で、公述内容の都市計画案への反映結果と理由が示されたほか、特別委員会における集約を今後の手続の中でも尊重することが確認された。しかし、請願審査開始の時点で法第17条縦覧は既に始まり、計画案修正は時期的に不可能であったことは請願者との面談でも確認されている。本請願は時期的にも議会権能的にも実現可能性があるとは言えない。思いは理解するものの不採択とすべき。

(小野)

本請願は、法第17条の公告縦覧前に公聴会意見の都市計画案への反映と議会での確認を求めるもの。区は対応せずに縦覧を始めたが、請願者の「直接意見を聞いてほしい」等の要望は今でも対応可能。財産権に関わるため請願者の声を重く受け止めるべき。また、本計画の合意率は約6割と低い。確定後は建替え等が制限されるため、双方の不利益を回避するためにも同意率が重要。よって本請願に賛成する。

(はまもり)





委員会で取り扱った請願・陳情 (5月30日～7月25日)

※詳細は、区議会ホームページでご覧になれます。

請願・陳情名 (受付順に掲載)	送付委員会	審査状況 (令和5年7月25日時点)
神田警察通りの道路整備に関する令和5年4月12日付千代田区ホームページ掲載文の削除を求める陳情	環境まちづくり委員会	審査終了
外神田一丁目計画の委員会集約の遵守を求める請願	環境まちづくり委員会	審査終了
外神田一丁目再開発のエリア内の区有施設の情報共有に関する陳情	環境まちづくり委員会	継続審査
外神田一丁目再開発に関する委員会開催を求める陳情	環境まちづくり委員会	審査終了
外神田一丁目南部地区の都市計画案、再開発事業は公聴会の意見を遵守することを求める陳情	環境まちづくり委員会	審査終了
六番町偶数番地建築物等の高さ制限を含む地区計画(素案)に反対及び策定方法に関する陳情	環境まちづくり委員会	審査終了
日本テレビ再開発提案に関し事業者と地域住民間の調整を求める陳情書	環境まちづくり委員会	継続審査
日本テレビ本社跡地の再開発に伴う二番町地区計画変更に関連し、区議会及び都市計画審議会において住民・事業者双方からの直接意見聴取等を求める陳情書	環境まちづくり委員会	継続審査
神田警察通りの街路樹伐採を伴う工事中断と対話の場を求める陳情	環境まちづくり委員会	審査終了
日本テレビ本社跡地再開発に伴う二番町地区地区計画変更に関連して区議会及び都市計画審議会の速やかな審議と反対住民の審議遅延行為に毅然とした対応を求める陳情書	環境まちづくり委員会	継続審査
陳情書「二番町日本テレビ本社跡地再開発案に関して、地域住民の意見を出来る限り正確に把握していただきたいこと」について。	環境まちづくり委員会	継続審査
二番町地区地区計画の変更について「陳情書」	環境まちづくり委員会	継続審査
日本テレビ再開発の意思決定プロセスに対する陳情書	環境まちづくり委員会	継続審査
二番町地区計画変更に関する影響調査実施に関する陳情書	環境まちづくり委員会	継続審査
日本テレビ再開発案に対する民意の把握を求める陳情書	環境まちづくり委員会	継続審査
外神田一丁目南部地区再開発について丁寧な手続きを求める陳情	環境まちづくり委員会	審査終了
千代田区都市計画マスタープランとの整合性の確認を求める陳情	環境まちづくり委員会	審査終了
都市計画法17条手続きに対する意見の速報を求める陳情	環境まちづくり委員会	審査終了
千代田清掃事務所及び千代田万世会館の機能更新等に関する陳情	環境まちづくり委員会	継続審査
日本テレビ再開発による地域活性化を求める陳情	環境まちづくり委員会	継続審査
千代田区が、朝日九段マンションの管理組合に対して不正交付した耐震助成金及び耐震工事助成金の返還を求める陳情	環境まちづくり委員会	審査終了
千代田区が、朝日九段マンション管理組合の「虚偽報告」に対する誤認識に基づき交付した「耐震補強設計助成金1,500万円」及び「耐震補強工事助成金9,808.7万円」の返還請求を求める陳情	環境まちづくり委員会	審査終了



令和5年第2回定例会 会期日程 (会期:6月21日～7月11日の21日間)

月/日	本会議・委員会関連等日程	月/日	本会議・委員会関連等日程
6/21	議会運営委員会	7/4	デジタル・トランスフォーメーション特別委員会
	本会議 (会期の決定・区長招集挨拶等)		公共施設調査・整備特別委員会
22	議会運営委員会		文化継承・コミュニティ活性化特別委員会
27	議会運営委員会	5	議会運営委員会
28	本会議 (代表質問・一般質問)	7	企画総務委員会
	本会議 (一般質問・議案の付託等)		文教福祉委員会
29	議会運営委員会	10	環境まちづくり委員会
	企画総務委員会		議会運営委員会
30	文教福祉委員会	11	議会運営委員会
	環境まちづくり委員会		環境まちづくり委員会
			本会議 (議案の議決等)



閉会中の主な活動 (3月～6月)

月/日	日程	月/日	日程
3/16	政務活動費交付額等審査会	5/30	議会運営委員会
24	議会運営委員会		デジタル・トランスフォーメーション特別委員会
	企画総務委員会		公共施設調査・整備特別委員会
	保健福祉委員会		文化継承・コミュニティ活性化特別委員会
5/22	〈令和5年第1回臨時会告示日〉	6/7	環境まちづくり委員会
23	政務活動費交付額等審査会	12	文教福祉委員会
29	令和5年第1回臨時会		環境まちづくり委員会
30	令和5年第1回臨時会(会期延長)	13	企画総務委員会
	企画総務委員会	14	議会運営委員会
	文教福祉委員会		〈令和5年第2回定例会告示日〉
	環境まちづくり委員会	20	議会運営委員会



議案の審議結果等 (令和5年第2回定例会)

可(可決) 否(否決)

○(賛成) ×(反対) 欠(欠席) 退(退席) 除(除斥)

議員名等 ※議員名の下段は、会派名略称	出席者数	投票数	賛成	反対	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	議決月日
						西岡めぐみ 自民党	大坂隆洋 自民党	のざわ哲夫 維新	小枝すみ子 声	えごし雄一 公明	米田かずや 公明	牛尾こうじろう 共産党	岩佐りょう子 次世代	小野なりこ 次世代	池田ともり 自民党	はやお恭一 自民党	春山あすか 維新	はまもりかおり 声	白川司 自民	永田壮一 自民	入山たけひこ 次世代	田中えりか 次世代	岩田かずひと 次世代	小林たかや 自民党	林則行 自民党	嶋崎秀彦 自民	桜井ただし 自民	秋谷こうき 次世代	おのであら 次世代	富山あゆみ 次世代	
千代田区教育委員会委員の任命の同意について	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/29
令和5年度千代田区一般会計補正予算第1号	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7/11
千代田区特別区税条例の一部を改正する条例	25	24	23	1	可	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/29
千代田区手数料条例の一部を改正する条例	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7/11
千代田区保育の実施に関する条例及び千代田区立こども園条例の一部を改正する条例	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7/11
千代田区国民健康保険条例及び千代田区介護保険条例の一部を改正する条例	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7/11
千代田区立児童遊園条例の一部を改正する条例	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7/11
雫子橋補修補強工事請負契約について	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7/11
新川橋塗装塗替等工事請負契約について	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7/11
災害対策用備蓄物資(毛布)の購入について	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7/11
災害対策用備蓄物資(水)の購入について	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7/11
区立お茶の水小学校・幼稚園の什器等の購入について	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7/11
区立お茶の水小学校・幼稚園の教材等の購入について	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7/11
特別区道千第578号(多町大通り南)及び周辺路線電線類地中化事業の施行に伴う電力引込管路工事等委託協定の締結について	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7/11
区長提出議案	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7/11
請願	25	24	5	19	否	×	×	○	○	×	×	○	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	7/11	
報告	令和4年度千代田区一般会計予算の繰越明許費に係る歳出予算の繰越しについて																										6/29				
報告	明大通りII期歩道拡幅工事請負契約の一部を専決処分により変更した件について																										6/29				
報告	和泉公園周辺地区道路整備工事請負契約の一部を専決処分により変更した件について																										6/29				
報告	損害賠償請求事件に関し専決処分により和解した件について																										6/29				
千代田区選挙管理委員及び同補充員選挙(指名推選)	選挙管理委員	石井 利之・小林 泰夫・鈴木 南津子・山田 千洋 (五十音順・敬称略)																								6/29					
	選挙管理委員補充員	大申 博康・久米 昭三郎・小野 律子・長谷川 三恵子 (補充順・敬称略)																								6/29					

- ◆ 千代田区議会議員 条例定数25名 現員数25名
- ◇ 会派名 #次世代・国民民主・都民ファースト・立憲の会(次世代)
- 千代田区議会 自由民主党(自民党)
- 千代田区議会自由民主党議員団(自民)
- 公明党議員団(公明)
- ちよだの声(声)
- 日本維新の会千代田議員団(維新)
- 日本共産党(共産党)

千代田区 平和使節団へ参加

■白川 司 議員

場所 沖縄県、鹿児島県

期間 令和5年7月24日(月)～27日(木)

■のざわ 哲夫 議員

場所 広島県

期間 令和5年8月5日(土)～7日(月)

■田中 えりか 議員

場所 長崎県

期間 令和5年8月23日(水)～24日(木)

区議会だより 編集委員会の構成 <small>◎委員長 ○副委員長</small>	◎岩佐 りょう子(次世代) ○富山 あゆみ(次世代)	西岡 めぐみ(自民党) のざわ 哲夫(維新) えごし 雄一(公明)	牛尾 こうじろう(共産党) はまもり かおり(声) 白川 司(自民)	田中 えりか(次世代)
---	-------------------------------	---	--	-------------

ホームページアドレス
<https://gikai-chiyoda-tokyo.jp>

メールアドレス
kugikai@city.chiyoda.lg.jp

公式X(旧Twitter)
[@Chiyoda_Kugikai](https://twitter.com/Chiyoda_Kugikai)

※音声版(CD)、点字版も作成しています。区内在住でご希望の方は、区議会事務局☎03-5211-4297(直通)までご連絡ください。区議会だよりは区議会ホームページでもご覧になれます。また、区議会の最新情報をお届けする「区議会公式X(旧Twitter)」も発信していますのでぜひご利用ください。